

大腸内視鏡（大腸カメラ）検査入院のご案内

コープおおさか病院では、大腸内視鏡検査を月～金曜日の午後（土曜日は午前）に実施しています。高齢の患者さまについては、より安全に実施するために、検査入院（概ね2泊3日）をおすすめしています。

大腸内視鏡検査を入院でお勧めしている方

高齢の方—概ね75歳以上の方についてお勧めしています

大腸内視鏡検査の際に、大腸ポリープが発見されると、検査時に切除を行う場合があります。大腸ポリープを切除した場合には、腹痛、出血、穿孔といったトラブルが起こる可能性は誰にでもありますが、高齢の方は若い人と比べて予期せぬアクシデントやトラブルが起こる可能性が高くなります。また検査前日の下剤の処置なども、高齢の方ではご自宅で行うには難しい場合があります。

入院から退院まで

大腸カメラを実施する前日の入院となります。具体的には月曜日及び水曜日に入院して頂きます。

入院当日は、午後2時の入院です。検査の進め方の説明、レントゲン写真等入院時検査があり、その後下剤等を飲んで頂きます。シャワーは可能です。

検査当日は、検査まで絶食です。大腸内視鏡検査は午後実施します。検査実施後は安静も含めて入院していただき、また大腸にポリープが発見され切除された方については、止血剤の点滴などを実施することもあります。また鎮静剤使用下での検査も実施しています。

入院費用（概算）について

入院費の精算は、退院前に1階総合受付でお願いします。

（入院費用の概算：入院時の検査等で変更になる場合があります）

●大腸内視鏡検査のみの二泊三日入院の場合（検査代、入院費含めて）

1割負担の方 約13,000円程度

2割負担の方 約22,000円程度

3割負担の方 約32,000円程度

●大腸内視鏡検査入院でポリープ切除し、2泊3日となった場合や、別途お薬が処方された場合などは、一部負担金が変わります。

●各種医療証や限度額認定証をお持ちの方は、患者負担額及び食事負担額がかわります。入院の際にはご持参下さい。



大腸内視鏡検査（外来も、入院の場合も）問合せ

大腸内視鏡検査については、検査の説明等のため

コープおおさか病院・消化器科・外科医師の診察が必要となります。

詳しいことは、コープおおさか病院

地域連携室にお問い合わせ下さい。

☎ 06-6914-1126（地域連携室直通）

FAX 06-6914-1136（地域連携室直通）